

山梨中央ロータリークラブ

Rotary International District 2620
Yamanashi Chuo Rotary Club
2013-2014

会長 田中 雅承 副会長 原田 哲
幹事 樋貝 浩久 副幹事 田中 雅貴
会計 田中 直行 会報 原田 哲

事務所
〒409-3812 山梨県中央市乙黒 158-2
(山梨ビジネスパーク (株)カルク内)
TEL 055-273-5344 URL <http://yamachuo-rc.net/>
FAX 055-273-8010 E-mail rotary@yamachuo-rc.net

ロータリーを实践し



みんなに豊かな人生を

2013～2014 RI会長 ロンD.バートン
第2620地区ガバナー 志田 洪顯
例会日・毎週金曜日 12:30～13:30
例会場・(株)カルク (055-273-5344)

Weekly Report

2014年 3月 7日 第1619回例会

本日のプログラム

会員卓話

樋貝 浩久会員

会長挨拶

「大雪の被害を教訓に」

会長 田中 雅承

皆様こんにちは、大雪の為前回の例会が休会になり寂しい思いをした方も居たかと思えます。寒い日々が続きますが皆さんお身体には充分お気を付け下さい。

先日、2月14日未明からの大雪は山梨を混乱に陥れ、陸の孤島と化しました。

甲府盆地に70年ぶりの1メートルを超える積雪で道路は通行不能になり、自宅から出る事さえ出来ない有様は何もかも困惑のつぼと成り、手の付け様が無いほどでしばし窓越しに外を眺めて雪の降り止むのを待って居ました。

テレビからのニュースは都心の雪の様子や列車の運休、高速道路の閉鎖、旅客機の離発着の運休などを伝えているが、甲府盆地の様子は3日過ぎてからの情報で道路の雪かきがなかなか進まない様でした。

異常気象とも言える自然の予想出来ない状況が今後無いとも言えない「災害は忘れた頃にやって来る」と言い古された言葉では有るが、突然襲いかかる自然現象の災難は、雪害、

水害、風害、地震、火災等で恐ろしさは、よく知っているはずですが。しかし、対処となると直面する災害に関連性を有する対処方法を考えなくては地域防衛まで進まないのが、この度の大雪による地域のマヒ状況では無いでしょうか。

今回の大雪で感じた事です、生活道路を自宅玄関から一般道路へ出られる様に雪をかき、やっとの思いで道路までたどり着いたら道路の雪はまだ除雪されていない。時を待つしか無い状況に疲れが我が身に「どっと」出たのです。

1メートル以上の雪は簡単には解けません。実際大量の雪の捨て場所を探して於かなくては成らない状況を皆さんも苦慮した事と思います。

これから日が経つにつれ色々な被害が判明する事でしょうが、孤立集落、農家のビニールハウスの倒壊、家屋の損壊・倒壊、車両の事故や破損などあらゆる所に甚大な被害が広がっている事がテレビやラジオによるニュースで判る様になり、被害に遭われた方々の心中を察するに余り有る物を感じました。

私の住んでおります中央市忍地区はハウス栽培が盛んな所だけにビニールハウスの倒壊被害が大きい様に聞いておりますので心配をしています。

自然災害とは言うものの、何時起こるか分かりません。今後70年に1度程度と思わず、どの様な災害にも対処が出来る様に心がけたい物です。

幹事報告 幹事 樋貝 浩久

- 第2620地区志田ガバナー事務所より「ガバナー月信 NO.8」ロータリーの友事務所より「ロータリーの友3月号」が届いておりますので配布致しました。
- 第2620地区志田洪顯ガバナーより地区大会のお礼状が届いておりますので回覧致します。
- 3月14日(金)の例会は3月12日(水)に。「南アルプスロータリークラブとの合同例会」午後12時30分「魚覚」にて行います。
- 例会変更のお知らせ
 ☆甲府西ロータリークラブ☆
 3月6日(木)の例会は「I・M合同例会」の為 日時・会場の変更
 日 時：3月8日(土)
 点 鐘：午後12時
 会 場：身延山「久遠寺」
 ☆甲府南ロータリークラブ・
 南アルプスロータリークラブ・
 市川大門ロータリークラブ☆
 3月5日(水)の例会は「I・M合同例会」の為 日時・会場の変更
 日 時：3月8日(土)
 点 鐘：午後12時
 会 場：身延山「久遠寺」
 ☆甲府北ロータリークラブ☆
 3月5日(水)の例会は「クラブ創立記念例会」の為 時間の変更
 点 鐘：午後6時30分
 会 場：湯村「常磐ホテル」

前回の例会記録

第1618回 出席報告

会員数	免除	出席者	欠席者	出席率	メイクアップ	前回の修正出席率
11名	0名	10名	1名	90%	3名	100%

届出欠席者 石原 満彦君
届出失念者 なし
出席免除者 なし
メイクアップ 鮎川 一明君 田中 雅承君
 樋貝 浩久君

ビジター なし
備考 なし

ニコニコ BOX

- ・大雪でした。 竹野 満
- ・休みました。 鮎川 一明

☆青少年奉仕委員会より

鷲尾愛子さんのエッセイ「心が満たされる味」をご紹介します。

「心が満たされる味」(1)

鷲尾 愛子

私は物心ついた時から、誰からも関心を持たれていないように感じていました。

両親は仲が悪く、二人とも自分のことで精一杯で、私のことまでは頭になかったようです。

夜遅く帰っても学校をサボっても注意されず、人から「怒られなくていいね」と言われたこともありましたが、私は関心を持たれないことが辛くて仕方がありませんでした。やがて私は少しずつ心を閉ざしていきました。

先生のお弁当

そんな私が、中学校に入ってある人と出会いました。担任の渡部先生です。五十代半ばで、第一印象はどこか頼りなさそうな人でした。

私が通っていた中学校には、週に一度、“お弁当デー”という日がありました。(次回につづく)

次回のプログラム 3月12日(水)
南アルプス RC との合同例会